

社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団 行動計画

女性が管理職として活躍でき、男女ともに長く勤められる職場環境を作るため、次の行動計画を策定する行動計画を策定する。

1 計画期間 令和6年4月1日 ～ 令和8年3月31日

2 当法人の課題

課題

- ・ 職員数の男女の割合は、男性が約33%女性が約67%と女性職員の比率が高いが状況であるが、比較的若い女性職員の退職者が多いことから、男女間の平均勤続年数の差が男性よりも女性の方が3年10月短い状況となっている。
- ・ ハラスメント窓口への相談について、男女問わず近年数件の相談がある状況となっている。

3 目標と取組内容・実施時期

目標 1 :男女間の平均継続勤務年数の差を6ヶ月縮小し、3年4月にする。

取組内容: 育児休業および育児に関する休暇等、並びに年次休暇や夏季休暇の取得しやすい職場環境作りに取り組む。

令和6年4月～ 新採用職員向けのオリエンテーションにおいて、育児休業や育児に関する休暇等の説明を実施し、新採用職員に周知するとともに、当該休業及びその他、休暇制度の理解深化を図る。

令和6年6月～ 夏季休暇の取得促進のため、当該休暇の事務連絡内容を見直すとともに、各所属長あてに当該休暇取得促進の依頼文を送付する。

令和6年7月～ 育児休業および育児に関する休暇等の内容について、イントラネットに掲載し周知する。

目標 2 :再雇用対象者に対する再雇用比率を男女ともに60%以上にする。

取組内容: 現行の再雇用職員の処遇を見直し継続勤務希望者の増加を図る。

令和6年5月～ 給与引き上げの検討を実施する。

令和6年7月～ 給与引き上げを実施したうえで再雇用職員の募集を実施する。